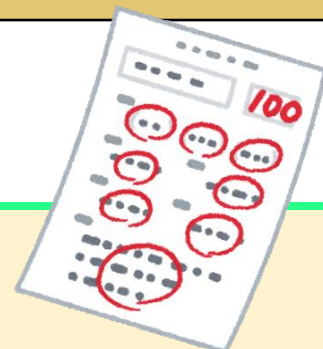




○・×・△の意味を知る



先週、中間テストが実施されました。ほぼすべての教科が返って来ているかと思います。今回のような1番最初のテストの後に毎年必ずお話していることがあります。テストが返ってきたときにどういうことに注意すればいいかという話です。2、3年生の中にはしっかりと覚えてくれていた人が数人いました。すごくうれしく思います。テストがかえってくると見直しや解説を各教科でもしてもらえと思いますが、その時の振り返り方としてのアドバイスです。今日の全校集会でこんなお話をしました。

テストがかえってくると君たちはまず、点数に目が行くと思います。90点、良かったあ〜。50点、えっ。10点、もう無理。いくら頑張っても無駄。等々、いろんな感想を持つことと思います。でも、その90点は、本当に完ぺきに理解した結果でしょうか。90点のうち20点くらいは、なんとなく正解した、または、記号問題など、感が当たったから○になったものはなかったでしょうか。テストには見た目上○、×、問題によっては△が付いており、点数が書かれています。君たちの多くはきっとその点数を見て、できた、できなかったかと喜んだりがっかりしたりしていることと思います。しかし、先ほど言ったように、点数だけでなくしっかり見てほしいことがあります。それは**○のついた問題が本当に問題を理解して解けた○なのか、たまたま勘で書いたら正解になった○なのか**という事です。たまたまの○はしっかりやり直さないと次は×になるかもしれません。同じように×が付いた問題も自信をもって答えたのに×なのか、まったく理解できていなかったのか**分析すること**が次につながる大切なポイントになります。だから、90点取れた人も次は70点になるかもしれないし、逆に50点の人が、しっかり分析したことで70点になるかもしれないということです。どうか**見た目上の○や×や点数に惑わされず**、しっかりとできたところ、できなかったところを理解し、できなかった(×)ところやできた(○)けれどたまたま正解だったところを克服できるようにテスト返却時に注意して振り返りに取り組んで欲しいと思います。最後に今後のテスト勉強のための効率的な方法を紹介します。参考にしてください。

◦方法①毎日の授業をちゃんと受けよう

◦方法②テスト範囲を把握しよう

◦方法③わからないところは先生に質問しよう

◦方法④同じ問題を何回も繰り返して解こう

◦方法⑤「立って音読」など、自分に合う暗記方法を見つけよう